

地域人材による家庭教育支援推進事業「地域で支える家庭教育支援推進事業」
家庭教育支援者資質向上研修～地域で家庭教育支援を考える～ 基本構想案

管内の現状と課題	【現状】 支援者として何をしたらよいかわからない、支援者が孤立、協働した活動につながらない、支援者になるハードルの高さを感じる、互いの活動が見えないなどの現状 【課題】 家庭教育支援者や地学協働活動を推進する協力者・支援者を増やしていくことや、つなげていくことが重要
----------	--

準則の目的	○保護者や家庭教育支援者、家庭教育支援に関わる方々の資質向上やネットワーク化を図るための研修を実施し、地域における家庭教育支援の推進体制の充実を図る。
石狩市より	地学協働推進につながる研修会を検討中 ○地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等及び学校関係者が集い、子どもを取り巻く現状について、共通理解を深める。 ○地域と学校が相互にパートナーとして行うネットワークをつくり、連携・協働活動を支援するための研修機会や情報交換の場を提供し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える。 ※昨年度実施の地域の子ども応援セミナーより抜粋

令和7年度（2025年度）の基本構想（案）			
○目的 地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等及び学校関係者が集い、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるための資質向上やネットワーク化を図る			
○対象 石狩市内の地域住民、町内会役員、市内学校教員、学校運営協議会委員、保護者、教育委員、社会教育委員、地域コーディネーター、家庭教育支援者、市民団体関係者、市内民間企業等			
○期日 令和8年（2026年）1月24日（土）or 31日～2月 対象団体と調整			
○場所 石狩市			
○日程・プログラム（185分）			
日程	時間	内容	目指す姿
受付	～13:10		
開会	13:10～13:20 (10分)	・研修会の趣旨説明 ・日程確認	
発表	13:20～14:10 (50分)	石狩市における地学協働の現在と未来 石狩市社会教育委員の会による調査発表 進行 石狩市社会教育委員の会	・自身の地域の状況を理解し、地域全体で家庭教育支援、学校支援の具体を考える
講演	14:20～15:20 (60分)	参加者の資質向上に係る講座（必須） (案1) 「子どもたちの学びの変化と求められること」 講師 北翔大学 教授 神 守 一 志 氏 (案2) 「共感的に子どもに寄り添うためのスキル」 講師 マザーズコーチングスクール 八十嶋 聡 子 氏	(案1) ・子どもに求められている資質・能力について学ぶ (案2) ・子どもを共感的に理解するためのスキルについて学ぶ
協議交流	15:30～15:55 (25分)	参加者のネットワーク化に資する講座（必須） 「今、家庭教育支援に必要なこととは」 進行 社教班	・自身の学びを振り返る ・他者との協働を考える
情報提供	15:55～16:10 (15分)	子どもの現代的な課題に対応した講座（選択） 「LGBTQに関する情報提供及び交流」 説明 社教班	・資料をとおり、LGBTQについて理解を深めることができる
閉会	16:10～16:15 (5分)	・アンケート記入	